

特別顧問・特別参与が従事する職務の遂行に係る情報（事後公表）

## 【担当課：こども青少年局 保育・幼児教育センター】

議 題	保育・幼児教育センター事業について
日 時	令和3年5月25日（火曜日）午前10時00分～午前11時30分
場 所	保育・幼児教育センター 第1研修室
出 席 者	(特別参与)： 吉岡特別参与 (職員等)： こども青少年局 保育・幼児教育センター（所長、副所長、研修・企画担当課長代理、担当係長）
論 点	令和2年度の事業報告及び令和3年度の事業計画について
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の中、試行錯誤しながらオンライン研修をしているが、コロナがおさまるまでは仕方がないことだと思う。ただ便利というだけでオンライン研修をするのではなく、長所も短所も積み上げ、教育・保育の質の向上にどう寄与させるかについて検討すべき。</li> <li>・私としては講演会や対面研修ならではのものがあると考えているが、今後世代が変わっていく中で、オンライン研修をどう活用するかを考えるのが社会的課題だと考えている。</li> <li>・研究会のテーマについて、「基礎的な学び」なのか「技術的な学び」なのか読み取りにくいものがある。どこに主眼を置いたものか、受講者に対してもはっきりと示すべき。</li> </ul>
結 論	特別参与のご意見を踏まえ、事業を進めていく
備 考	吉岡特別参与はウェブ会議により出席

議 題	保育・幼児教育センター事業について
日 時	令和3年5月25日（火曜日）午後1時40分～午後3時10分
場 所	保育・幼児教育センター 第1研修室
出 席 者	(特別参与) : 久野特別参与 (職員等) : こども青少年局 保育・幼児教育センター（所長、副所長、研修・企画担当課長代理、担当係長）
論 点	令和2年度の事業報告及び令和3年度の事業計画について
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究について、大学の先生が専門とするテーマをとりあげるのではなく、現場の保育者が日々の生活の中でぶつかっている壁、課題に沿ったものを研究テーマとして定めないと、日々の現場に活かさないのではないか。</li> <li>・オンライン研修はコロナがおさまっても活用してほしいが、ハードの部分については研究する余地がある。オンライン研修が根付いていけば、対面研修との両輪で実施することが一番良いと思う。</li> <li>・研修について、現場の先生方のニーズをとらえ、「今後どのような研修が受けたいか」「どうやって課題を解決していくか」という視点を大切にしてほしい。</li> </ul>
結 論	特別参与のご意見を踏まえ、事業を進めていく
備 考	久野特別参与はウェブ会議により出席